

きぼう

1998年(平成10年)1月

第 9 号

この子等の幸せを考える親の会
樫の木グループ

事務局

〒494 尾西市富田字漆畑16番地

TEL/FAX: 0586-61-6055

編集責任者: 広報・研修事業部

年頭のご挨拶

この子等の幸せを考える親の会

会長 小塚 清

明けましておめでとうございます。

会員の皆様方にはお元気で新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。昨年は、生活施設の建設のために額に汗を流してご協力下さいましたことを心から厚くお礼申し上げます。

さて、生活施設の進捗状況は、昨年9月に、県とのヒアリングは無事に済みましたが、10月に入り、折からの財政構造改革により助成金が大幅に少なくなる国からの通達があり、予断を許さぬ状況になっております。建設用地の方は、年末には尾西市当局の格別のご支援により美しく整地されました。

今後は、私たちの汗の努力が実を結ぶようにさらなるご協力をお願いし、皆様方のご健勝とご多幸を心から祈念いたしまして、年頭のご挨拶と致します。



クリスマス会に

「(平01) 年800」
飛び入りサンタさん

会の開催天まで甘幸の夢干のこ
—文化企画室の皆さんの男

掛番3！ 職系宇田宮市西筑 104 年
TEL/FAX: 0586-01-6052



12月20日(土)に、檜の木作業所でクリスマス会を開いた所、昨年
に引き続き文化企画室マドンナさんがサンタクロースに扮して訪れて下さ
いました。施設利用の皆さんもやはり若いサンタさんと握手を交わし、お
菓子も頂いて、とても楽しいひとときを過ごすことができました。どうも
ありがとうございました。

対対この頭半

会の開催天まで甘幸の夢

もちつき大会に

出店の参加

—豊田合成
労働組合の皆さん



12月21日(日)に、この子等の幸せを考える親の会主催の恒例のも
ちつき大会を行いました所、平成4年以來お付き合いして頂いている豊田
合成の組合員の皆さんが多数集いに加わって頂きました。一緒におもちを
ついて食べた後に、綿菓子や焼きそばのお店でお腹いっぱい！ゲームコー
ナーでは歓声が響いていました。いつもありがとうございます。

生活施設建設に

寄付

—フードサプライ
ジャスコさん



12月17日(水)に、ジャスコなど64社でつくるイオングループ社会福
祉基金様より、多額の寄付を戴きました。労使双方月々100円の積立金を心
身障害児者福祉の向上に寄与するというもの。ありがとうございました。

檜の木作業所コーナー

自立について考えてみよう

早いもので、今年は私にとって檜の木6年目の年となりました。この5年間で様々な経験をし、多くのことを学んできました。それとともに自分なりに色々考えることもあり、今回はその中で「自立」について自分なりの考えを綴ってみたいと思います。



昨年9月、ベにしだの家の島崎春樹先生をお迎えしての講演会が開かれました。私も出席させて頂きました。島崎先生のお話の中には「なるほど」と感心させられる所もありましたが、その話の中に某君のエピソードとともに、他人のジャマにならないようにする事、それを自分なりに配慮できる事も自立の一つの形だとの旨を話されていました。考えようによっては、そう考えることもできるかも知れません。確かに他人に迷惑をかけないように配慮できるという事は社会に適應する力を一つ身に付けたと云うことになるかも知れません。

しかし、他人のジャマにならないようジッとすることが一つの自立だと言ってしまうのはどうかと思います。たとえば、周囲から規制の声をかけられ、自分の行動を自粛することが自立でしょうか。周囲の人間にとっては、それで良いのかも知れませんが、その本人にとっては、それは窮屈なことではかないでしょう。誰しもそういう経験を積んで成長するものでしょうが、私自身は、自立とは、本人にとって積極的なものとして考えたいです。

例えば檜の木内での事で言えば、仕事をし、賃金を得る。その自分の力で得たお金で、買い物学習等で自分の欲しい物を買う。それは趣味であったり、必要な物であったり・・・その欲しい物を手に入れた時、極々些細な物ではありましようが、喜びも手に入れるはずで。そしてその喜びは100%自分の力で手に入れた喜びです。その瞬間を最初の自立と言って良いのではないのでしょうか。

ハンディを持つ方にとって、一般に言われる自立、つまり自分の生活のすべてを自分の力でまかなうと云う自立を成し得る人は極わずかではありません。ハンディを持つ多くの方にとって、完全な自立のゴール地点は手の届かないところにあるというのが現実です。しかし、大切なのは可能性です。その手の届かないゴールに少しでも近づく事のできる可能性が大切なのだと思います。そして、その人の持つ自立への可能性をどれだけ発掘できるか、どれだけ伸ばす事ができるか、それは、周囲の人間の働きかけで大きく左右されるものだという事を常に念頭に置いて、お付き合いしていかなくては行けないのだと、私自身考えています。



リクレーション事業部より

リクレーション事業部より

ご挨拶

ご挨拶

あけましておめでとうございます。会員の皆様には良い年を迎えられたことと思います。今年、私たち会員の念願である生活施設の建設にさらに努力する年です。皆さん、一致団結して目標に向かって頑張ろうではありませんか。

さて、レクリエーション事業部は、平成9年度の主な事業は皆様のご協力により有意義に取り組まれてきたことをここに礼申し上げます。行事を振り返って残念だったことは、会員の皆様と子供が、一番楽しみにしていたぶどう狩りが台風のため取り止めになったことです。来年度は、今年度分まで楽しめる親子遠足にしたいと思っております。この後、レク事業部で一年間の活動のまとめを行い、会員の皆様の期待にお応えできるように同頑張りますので、お力添えのほど、よろしくお願いいたします。



しめ縄作り

12月16日に、しめ縄作りを企画したところ20名の参加者がありました。ビニールシートの上でワイワイガヤガヤ言いながら先生に教えて戴き、立派なしめ縄を作りました。針金で指をついて血をだしながらも頑張って作った人もいました。一人で3つも4つも作っている人もいました。

収益事業部より

冬の物資販売にご協力いただき ありがとうございます

この冬もユニオンサービスさん、味よしさんの物資を中心に販売させて頂きました。会員よりの斡旋で地域の皆様方のご協力を頂き、今回の物資販売もおかげさまで昨年夏の物資販売と同程度の売り上げをあげることができました。お買い上げ頂く方のなかには、「どうぞどこかで買う品物だから、親の会さんのところで買ったほうが少しでもお役に立てば。」と快く承知して頂く方も何人かみえ本当にありがたい次第です。

今後とも地域の皆様方に助けて頂きながら、活動してまいりたいと思っております。よろしくお願いいたします。

売上上げ点数 1,203点
収益金 323,116円



【バザー売上報告】

11/24 コスモスまつり 34,800円
12/7 ときわバザー 13,500円

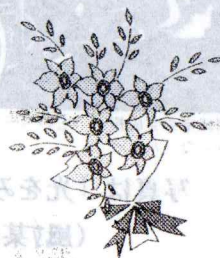
【バザー今後の予定】

2/9 松坂屋福祉の店に出店します
どうぞお立寄りください

《ボランティアさん募集》

月一回の手芸製作会に、参加していただけるボランティアさんを募集しております。今後の予定は、下記のとおりです。ご参加お待ちしております。

日	1月 30日(金)	アームバンド・わっかの色分け
	2月 27日(金)	布で作るチューリップ・わっかの色分け
時	午前9:30~午後15:00	
場所	南部公民館	
持ち物	裁縫道具	



広報研修事業部より

講演会を企画

愛光園の皿井寿子先生をお招きして

テーマ 「障害者の自立援助について」

— ひかりのさととのぞみの家の実践から

講師 皿井寿子先生（社会福祉法人愛光園理事）

日時 平成10年2月22日（日）

午前10時から午前12時

場所 尾西グリーンプラザ・ホール

尾西市富田砂原2120-2

参加費 無料 どなたでも参加できます。

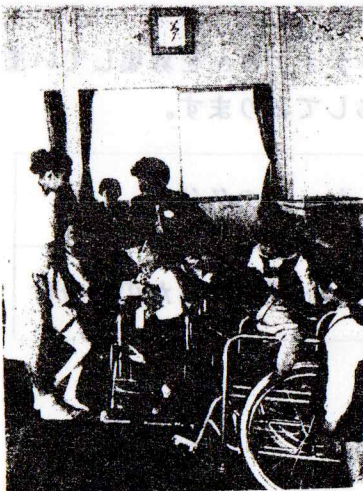
お誘い合わせのうえ多数ご参加ください。

主催 この子等の幸せを考える親の会・広報研修事業部

ご案内

「どんなに重い障害を持った子供でも、周りが受けとめさえすればその子なりに成長し、発達します。育つ芽は小さいが、確かにあるのです。そのことを私は障害を持つ子から教えられました。」

（中日新聞生き生きライフより）



訓練室の完成祝い。広いベースでのびのびと活動する姿。

「どんなに重い障害をもっているけれども誰ととりかえることもできない個性的な自己実現をしているものです。人間と生まれて、その人となりの人間になっていくのです。その自己実現こそが創造であり、生産であるのです。私たちの願いは、重症な障害をもった人たちも、立派な生産者であるということを認め合える社会をつくらうということです。」（趣意書より）

写真は「光をみつめて」
（風が某社）より

映画「どんぐりの家」

《この子等の幸せを考える親の会》が後援！

このたび、きそがわ福祉会様が「法人施設開所5周年」の記念に、映画『どんぐりの家』の上映をされ、お誘いを受けて《この子等の幸せを考える親の会》としても後援団体として参加協力する事になりました。

映画の内容と私たちの願いである「生活施設建設」とは共通点もあり、ぜひ、多くの方々にご覧いただきたくご案内いたします。

日 1998年2月15日(日)

時 ①午前10時～ ②午後2時～(会場は30分前)

会場 木曾川町総合福祉体育館

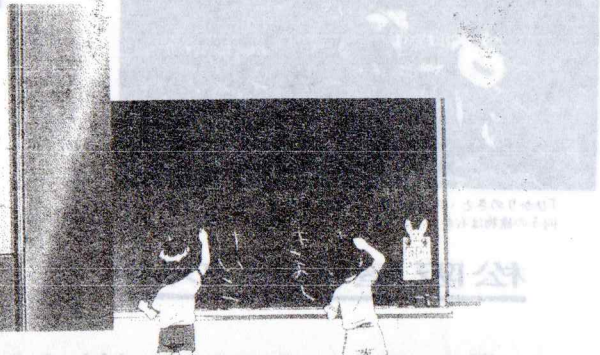
木曾川町門間沼間35 ☎0586(86)6600

参加協力券 大人 1200円 学校卒業後の障害者の方 1000円

小学生から高校生 600円

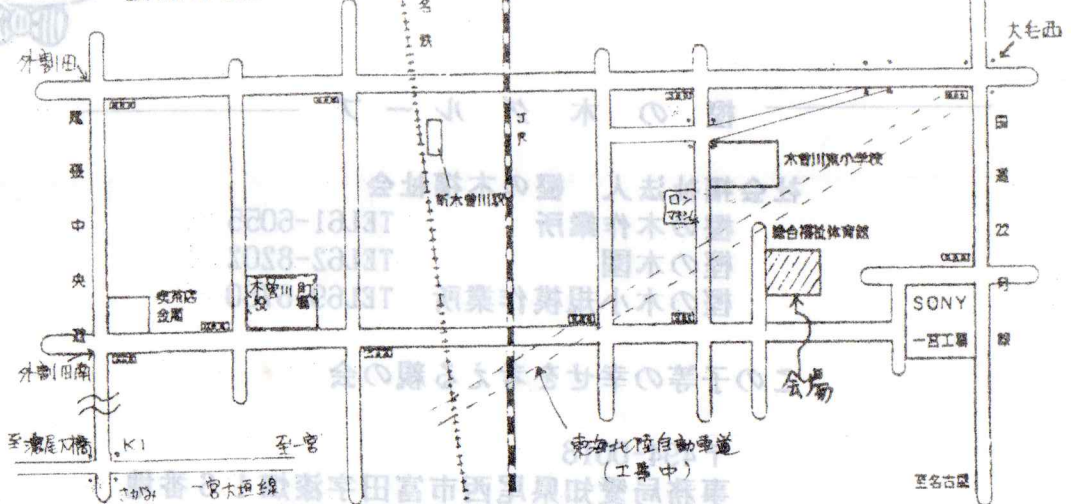
お問い合わせ先 この子等の幸せを考える親の会

事務局 ☎0586(61)6055



（大）日0134（木）日0135（日）
、まアH0I3日e、お日の暮当の会の親の

会場案内図



ご案内コーナー

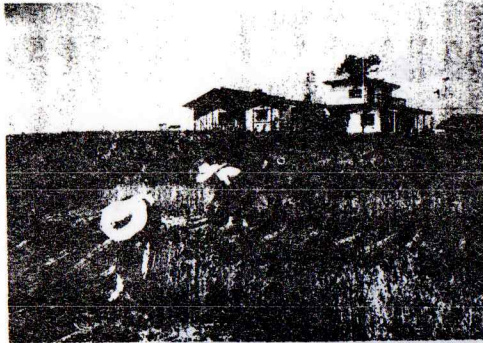
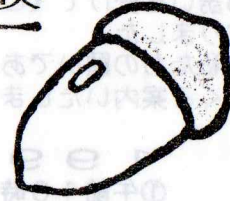
映画 「どんぐりの家」 上映

日時 平成10年2月15日(日)

午前10時～と午後2時～

場所 木曾川町総合福祉体育館

@チケットは事務局まで、



「ひかりのさと・のぞみの家」建設予定地で麦刈りをする職員。
向うの建物は右から「まどか」「ともしび」「鹿塩」の施設

講演会

テーマ「障害者の自立援助について」

講師 皿井寿子氏

日時 平成10年2月22日(日)

午前10時から午前12時

場所 尾西グリーンプラザ・ホール

@ご自由に参加ください

松阪屋福祉の店

期日 平成10年2月5日(木)から10日(火)

@親の会の当番の日は、9日と10日です。

場所 松阪屋本館7階特設会場



桜の木グループ

社会福祉法人 桜の木福祉会

桜の木作業所 TEL61-6055

桜の木園 TEL62-8202

桜の木小規模作業所 TEL69-6780

この子等の幸せを考える親の会

〒494-0018

事務局愛知県尾西市富田字漆畑16番地

TEL/FAX 0586-61-6055